

かすが

- P02 平成26年度 春日市の教育
- P04 子どもの自立3つのススメ
- P06 市からのお知らせ
- P13 トピックス
- P15 情報ひろば
- P22 あそぼ〜児童センター
- P23 星の館／お誕生日おめでとう



今号の表紙

未来を担う児童・生徒に日本の伝統食文化である「和食」を継承してもらおうと、3月7日、春日西小学校で、「日本食・食文化魅力発信プロジェクト」が行われました（詳細は14ページ）。

平成26年度 春日市の教育

EDUCATION KASUGA

春日市教育委員会が平成26年度に取り組む施策と主要事業をお知らせします。
地域や保護者の皆様のご支援とご協力をお願いします。

教務課教育総務担当 ☎(584)1111 ☎(584)1153

活力あふれる教育・文化・スポーツ

学校教育の推進 【教務課・学校教育課】

学校運営・改善の支援

◆学校、家庭、地域の連携の深化

▽全中学校校区で展開している「中学校ブロックコミュニティ・スクール」の充実

◆学校評価制度の充実

▽学校による自己評価、学校関係者評価、中学校区学校関係者評価の実施と学校改善

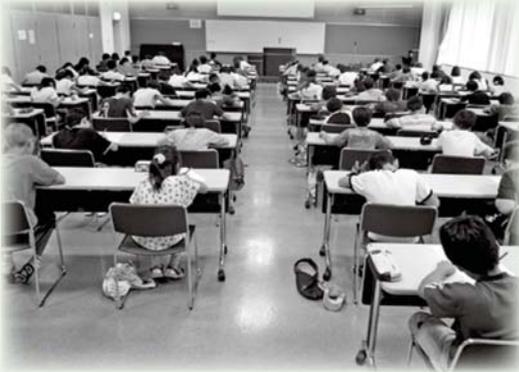
◆学力向上の推進

◆指導方法の工夫や改善の促進

▽学力向上プランに基づく授業改善や個別支援などの充実に向けた支援

◆児童、生徒のチャレンジ精神の育成

▽チャレンジKASUGA「小学生漢



△知のチャレンジ

◆心と体づくりの推進

◆人権感覚の育成

▽社会科基礎カリキュラム、副読本「かがやき」あおぞら」の活用

◆心のサポートの充実

▽いじめの防止、早期発見、早期解消に向けた「春日市いじめ防止基本方針」に基づく研修などの実施と学校における組織的取組体制の強化支援

◆食育や体育を通じた心と体づくりの促進

▽体力・運動の能力調査の結果を踏まえた体力向上プランの策定、チャレンジKASUGA「体力テスト」の実施

◆不登校児童生徒への支援

▽不登校サポートプランの推進

◆教育支援センターを中核とした中学校内教育支援室の体制強化と不登校専任教員、スクールソーシャルワーカー、おはよう指導員の活用

▽きめ細やかな指導体制の確立

◆個々の児童、生徒に応じた指導体制の充実

▽小学校6年生の30人以下学級編制、外国語活動指導員・ALTの配置などによる使える英語の習得促進、特別支援教育の充実

◆学校施設の整備・充実

▽学校施設耐震化事業の推進

◆安全で適正な教育環境の確保

▽学校施設の維持・整備

◆学校施設の耐震化

▽安全で適正な教育環境の確保

◆学校施設の維持・整備

▽安全で適正な教育環境の確保

文化の振興 【文化振興課】

文化振興の推進

◆多様な文化芸術に触れる機会の充実

▽弥生の里音楽祭、音楽の玉手箱、ふれあいJAZZコンサート、土曜シアターの実施

◆文化芸術への関心の高揚

▽芸術文化ワークショップの開催

◆市民文化活動の推進

▽ふれあい文化センター長寿命化のための改修計画の推進

◆文化芸術の担い手となる人材の育成

▽春日ジュニアドラマセミナーの実施と春日市少年少女合唱団の活動充実

◆文化芸術に取り組む市民の増大

▽文化祭、クリスマスコンサートの実施とふれあい文化サークルの充実



△芸術文化ワークショップ

社会教育の推進

〔社会教育課〕

地域教育力基盤の形成

- ◆学校、家庭、地域一体となった取り組みの促進

▽アンビシャス広場による子どもの居場所の確保とジュニアリーダー研修などによる「子ども会」活動の育成・支援

地域資源の活用機会の増大

▽高齢者学級生、家庭教育学級生、あそび名人の会などの実践活動の機会の提供

家庭教育力基盤の形成

- ◆家庭教育に関する知識の普及

▽家庭教育学級、入学説明会での子育て講演会の開催

読書のまちづくりの推進

- ◆誰もが図書館サービスを受けることができる環境の整備

▽移動図書館サービスの実施と見直し

- ◆市民図書館の機能の充実

▽図書館資料と案内・しらべもの業務の充実

- ◆図書館づくりへの市民参加の促進

▽図書館協議会への市民公募委員の参加促進、図書館ボランティアの充実と夜の図書館事業などへの市民サポートの参加促進

子どもの読書活動の推進

- ◆家庭での読書の促進

▽ファーストブック事業（4カ月健診時に赤ちゃんに絵本をプレゼント）

- ◆地域、学校、保育所、図書館などでの読書活動の機会の増大

▽おはなし会、図書館探検隊など子ども対象事業の実施、市民図書館と学校図書館のコンピュータシステム統合による連携の強化



△夜の図書館

文化財の保存・活用

〔文化財課〕

文化財の活用

- ◆市民の文化財に対する理解の促進

▽市民の文化財への理解促進のための新たなガイドブックの作成・配布

- ◆市民が文化財に触れる機会の充実

▽企画展、体験教室の充実や学校、地域との連携

- ◆地域の文化財を生かした市民との協働

▽ガイド・やきものボランティアなど、地域人材の養成・活用

- ◆文化財の調査・保護

▽文化財調査、保護の計画的推進

- ◆文化財調査、保護の計画的推進

▽国指定特別史跡水城跡保存管理計画の策定

- ◆文化財施設の整備・活用

▽奴国の丘フェスタ、資料館事業の実施

- ◆文化財施設の地域活性化への活用

▽樹木管理などの整備による憩いの場としての利用と地域の文化的事業での活用

- ◆文化財施設の整備

▽現存文化財施設の整備と国指定史跡の追加指定による拡充



△奴国の丘フェスタ

スポーツ・運動の振興

〔スポーツ課〕

生涯スポーツの推進

- ◆気軽にスポーツや運動を楽しむことができる環境づくり

▽スポーツフェスタ、走ろう大会（ラン&ウォーク）の開催

競技スポーツの振興

- ◆競技スポーツに対応できる環境の整備

▽大会参加補助金制度を活用した競技力向上に向けた支援

- ◆スポーツ団体との連携による競技スポーツの育成

▽関係団体との連携強化、団体の組織強化支援による市民スポーツの推進

- ◆スポーツ施設の整備・充実

▽（仮称）総合スポーツセンター開館に向けた取り組み

- ◆施設整備・備品管理などの準備

- ◆スポーツ活動による学校体育施設の活用促進

▽学校開放事業に必要な設備の点検整備、利用部会を活用した連携強化

子どもの体力の向上

- ◆スポーツや運動を通じた子どもの体力の向上

▽学校、スポーツ施設、公園など既存施設の整備や運動習慣定着のために必要な「安心、安全な場」の確保提供

家庭は、全ての教育の出発点！

子どもの自立3つのススメ

子どもは、いずれ大人になり、社会に出ます。しかし、子どもは習ったことや経験したことしかできません。自立した大人になるためには、子どもの頃からの基本的な生活習慣が大切です。
春は新生活を始める季節。今日からでも大丈夫です。できることから始めてみませんか。

整った生活リズムで生きていますか？ 早寝・早起き・朝ごはんのススめ

基本的な生活習慣の乱れは、心身のリズムを狂わせます。また、学習意欲や体力、気力の低下の一因とも指摘されています。子どもたちが健やかに

成長していくためには、適切な運動、調和の取れた食事、十分な休養・睡眠が不可欠です。

なぜ？

早寝が大切な？

早起きをするためです。睡眠は、体の休養だけでなく、脳が記憶や情報を整理したり、成長ホルモンを分泌したりと子どもには欠かせないものです。睡眠が不足すると、精神が不安定になり、肥満を促進させます。

早起きが大切な？

早起きをして活動のリズムを整えると、脳が活性化され、日中の活動に意欲的に取り組むことができます。

朝ごはんが大切な？

朝ごはんは活動のためのエネルギーです。朝食を取ることで、脳が活性化されます。ただし、菓子パンやジュースに含まれる糖分の過剰摂取は、眠気や気力の低下を招いたり、いらいら感を高めまので控えましょう。

また、「子どものために」と一手間掛けることで、子どもの豊かな感情を育みます。

ポイント！

まずは「早起き」から
早起きができるように早く寝せて、朝は朝日が浴びられるようにカーテンを開けましょう。



ポイント！

家族の会話を大切に
ごはん中、寝る前などには、テレビを消して、家族で話す時間をつくりましょう。

叱るときは、一呼吸おいて冷静に
「だめ」「早くしなさい」と単語だけではなく、なぜいけないのか具体的な改善点や要望を伝えましょう。

家族で「おはよう」言っていますか？ 挨拶・会話のススめ

挨拶や言葉遣いは、人間が社会生活を円滑に営む上で大切なものです。

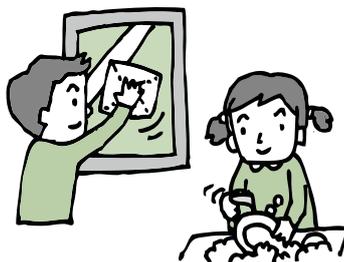
そして、言葉の能力は、日々の生活の中で培われます。家庭での挨拶や会話を大切にすることで、子どもたちは自然と言葉を身に付け、友達や先生、地域の大人と会話する能力が向上します。本を読んだり、いろいろな人と関わったりすることも、言葉の能力を高めることに役立ちます。



子どものできること増やしますか？ 家事手伝いのススめ

子どもの頃の手伝いは、子どもたちの成長に大きく影響します。手伝いをして大人に認められ褒められることで、自己肯定感を高めることができます。

子どもが成長するにつれて、家庭の手伝いから地域活動へと発展することで、より効果が上がります。



ポイント！

手出し・口出しを少し我慢しよう
慣れていないことができないのは当たり前のこと。失敗しても温かく見守り、できたことを褒めてあげましょう。

◎春日市での取り組み

子育てへの心配や不安は誰でも抱えてしまうものです。

春日市では家庭教育の推進のために、「かすが家庭教育学級」、「子育て講演会」を行っています。

学級生の感想

●ダンボールハウスづくり(公開講座)



▷パパと子どもたちのいいコミュニケーションになりました。

▷親子の絆が深まり、創造性も養われました。

●食育講座

▷子どもたちのために、またおいしい料理を作ろうと思いました。

▷「面倒臭いな」と思いながら作るのと、「喜んでもらいたいな」と思いながら作るのでは、味が全然違ってくるものですね。



※家庭教育学級生の募集ちらしは、4月下旬～5月上旬に市内の学校に通う児童生徒を通じて配布します。市ウェブサイト <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/tetuzuki/manabu/05kateikyyouiku.html> にも掲載予定です。

ふれあい文化センターで毎年通年の学習会を開催しており、校区を越えた保護者の交流の場にもなっています。平成25年度は、家族で楽しめる工作や、子どもの学力や夢、健康や心理を考える講演会、家庭料理を通じた食育実習、学級生が企画する交流会など、幅広い内容の学習会を実施しました。年に数回、誰でも参加できる公開講座も開催しています。

50周年

小中学生の保護者対象
かすが家庭教育学級

講演内容と保護者の感想

●スマホ時代の子どもの現状と大人の対応(講師:黒田可奈子^{くろだかなこ}さん)

要点:「子どもに携帯を与える前に、保護者は現状を知っておこう」

▷最近話題になっているスマホやラインの現状を知りました。子どもは都合のいいことしか言わないので、携帯を与えてそれで終わりではなく、関心を持って、時々は注意していきたいと思います。

●親子のコミュニケーション(講師:毛利直之^{もうりなおゆき}さん)

要点:「子どもが生まれてきてくれた時の喜び、感謝を忘れないようにしましょう」

▷これからの難しい時期、子どもの心に寄り添ってあげたいと思いました。感謝の気持ちを忘れず、日々頑張っていきたいと思います。

●望ましい親子の関わり方(講師:今村隆信^{いまむらたかのぶ}さん)

要点:「子どもの自発性を高めるために、保護者は口出し、手出しを我慢しよう」

▷自分が良かれと思ってやっていたことが、過保護につながっていると知りました。これから、改善していきます。



日頃子育て講座に参加できない保護者や、子どもの入学で不安を抱える保護者と、一緒に家庭教育を考える場となるよう、平成16年度から市内小中学校の入学説明会時に、子育て講演会を実施しています。講演内容は、学校の実情や要望に合わせたもので、平成25年度は、子どもが持つ携帯電話の現状や子どもの自立に対する保護者の関わり方などを講演しました。

10周年

新入学生の保護者対象
子育て講演会

子どもが変わる 家庭が変わる 地域が変わる

問い合わせ先 社会教育課社会教育担当 ☎(575)4121 ☎(593)7380

安全安心課を新設 平成26年度機構改革

行政管理課 企画担当 ☎(584)1111 ☎(584)1145

市 民サービスの向上と事務の効率化のため、4月1日から市の組織を一部変更します。

○安全安心課の新設

防犯・防災の担当部署を一本化し、地域や警察と連携した安全安心のまちづくりを更に推進するため、地域生活部に「安全安心課」を新設します。

窓口 市役所3階

主な事務

▽防犯安全担当

市民防犯活動の支援、暴力追放、犯罪被害者の支援、消費生活相談、交通安全運動、空き地・空き家対策の調整

▽消防防災担当

災害対策、消防・消防団、国民保護

○人権政策課の組織変更

消費生活相談などに関する業務を「安全安心課」に移管することに伴い、人権担当と男女共同参画・消費生活担当を統合し、「人権男女共同参画担当」とします。

これに伴い、人権に関する業務の窓口を、男女共同参画・消費生活センター「じよなさん」に変更します。

※男女共同参画・消費生活センターの場所は、光町1-73から変更ありません。

○道路防災課の名称を道理管理課へ

消防防災担当を「安全安心課」に移管することに伴い、道路防災課の名称を「道理管理課」に変更します。

市 は、予防接種費用の補助を平成26年度も行います。

風疹は春から流行の時期を迎えます。先天性風疹症候群発生の予防のため、早めに接種しましょう。

対象 市内に住民登録があり

次のいずれかに該当する人で、風疹の予防接種(混合ワクチン可)をした人

▽妊娠を希望している49歳以下の女性のうち、5年以内

の風疹の抗体検査の結果が基準値(HI法で16倍以下またはEIA法で8・0未満)に当てはまる人

▽抗体価が前記の基準値に当てはまる妊婦の配偶者(パートナーを含む)で抗体検査の結果が前記の基準値に当てはまる人

申請期限 4月1日以降、ワ

クチン接種をした日から1カ月以内(平成27年3月31日を越えないこと)

補助額 上限5000円

申請に必要なもの 指定の申請書兼請求書、風疹の抗体検査結果が分かるもの(5年以内のもの)、風疹の予防接種をしたことが分かる医療機関の領収書、風疹の予防接種を受けた日が分かるもの(予診票の写しなど)、男性の場合はパートナーが妊娠していることを確認できるもの(パートナーの胎児の母子手帳など)、自身とパートナーの抗体検査結果が分かるもの

※補助金は予防接種をした人自身の銀行口座に振り込みます。

※申請書兼請求書には押印が必要で

申請方法 前記の「申請に必要なもの」を申請期限までに健康課に提出する

申請先 健康課健康増進担当(昇町1-120いきいきプラザ内)



ご協力を 「電話お願い手帳」と「ふれあい速達便」

福祉支援課 障がい担当 ☎(584)1111 ☎(584)3090

電話お願い手帳は、耳や言葉の不自由な人が、外出先などで周囲の人に電話連絡などの協力をお願いしたいときに利用するものです。

ふれあい速達便は、ファックスを簡単に使うための送信用紙です。

この手帳と速達便は、NTTが社会貢献活動の一環として発行し、NTTの各支店や地方公共団体、福祉団体などを通じて無料で配布しているものです。市福祉支援課窓口(市役所1階)にも置いてあり、必要な人は自由に持ち帰ることができます。この手帳を持った人が困っていたら、協力をお願いします。



春日市図書館協議会の市民委員を募集

社会教育課 図書館担当 ☎(584)4646 ☎(584)3900

市教育委員会は、図書館法に基づく協議会を設置し、図書館サービスおよび読書活動の推進などに関する審議を依頼しています。広く市民の意見を反映していくため、この協議会の市民委員を募集します。

対象 平成26年7月1日現在、満年齢が20歳以上の市民(現在、市の附属機関などの委員になっている人を除く)

任期 7月1日～平成28年6月30日(2年間)

開催回数 年3回程度

報酬 会議出席1回当たり6500円(別途、費用弁償として1000円支給)

募集人員 2人

選考方法 書類審査

※選考結果は応募者全員に通知します。

応募方法 4月20日(日)(消印有効)までに、市教育委員会指定の申込書(応募要領に備え付け)と小論文1200字以内(テーマ「これからの公共図書館に求めるもの」)を提出する(郵送可)

※応募要領は、市のウェブサイトで入手するか、市民図書館(大谷6-24ふれあい文化センター内)に置いてあります。なお、配布期間は、4月1日(火)から20日(日)までです。

応募先 春日市民図書館(〒816-0831 大谷6-24ふれあい文化センター内)

男女共同企画センターは、市民で構成するプロジェクトチーム「じよなさんクラブ」と協力して、男女共同企画のまちづくりを推進しています。

クラブの活動内容は、センターが行う事業の企画とイベントの補助です。毎年たくさんのボランティアの皆さんが生き生きと楽しく活動しています。

男女が社会でも地域でも共に活躍する社会を目指し、参加してみませんか。

申込方法 4月18日(金)までに、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号などの連絡先を伝える

申込先 人権政策課人権男女共同企画担当

☎(584)1201
☎(584)1181
✉jyonasan@city.kasuga.fukuoka.jp



△企画について話し合う会員たち

高齢者の成人用肺炎球菌予防接種(助成)は事前申請を

健康課 健康増進担当 ☎(501)1134 ㊟(501)0051

こ の予防接種は、高齢者の肺炎の原因菌のうち最も多い肺炎球菌による肺炎を予防するためのものです。接種を希望する人は、早めの接種をお勧めします。

5年間成人用肺炎球菌の予防接種をしていない高齢者には、市が、接種費用の助成を行っています。希望する人は、接種する前に必ず市に申し込んでください。

なお、この予防接種は今秋以降、予防接種法に基づく定期予防接種になる予定です。詳細は未定ですが、その際、接種対象者が制限され、それ以降は助成を受けての接種ができなくなる場合があります。

対象 春日市に住民登録がある70歳以上の人で、過去5年以内にこの予防接種をしていない人

期間 平成26年9月30日(火)まで(予定)

助成額 5000円

※助成金は、市が直接、医療機関に支払います。接種を受ける人は、医療機関で自己負担金分(医療機関により異なる)を支払ってください。

申請方法 健康課(昇町1-120いきいきプラザ内)または高齢課(市役所1階)で申請書に記入する

※同居でない代理人が申請する場合は、委任状が必要です。

※申請書は市ウェブサイトからも入手できます。

接種方法 市が発行する決定書を準備の上、必ず医療機関に予約をする

※接種に関する問い合わせは直接、医療機関をお願いします。

環境保全活動を支援します

環境課 環境計画担当 ☎(584)1111 ㊟(584)1147

春

春日市環境保全活動事業の補助金を希望する団体を募集します。自主的な環境保全活動を行いませんか。

対象となる団体 次の要件を全て満たす団体

▽良好な環境の保全、創造のための活動を行う

▽活動が市内を中心に行われ、また市内に事務所を行う場所がある

▽規約などがあり、事業の執行および経理を的確に行える

▽団体が5人以上で組織され、代表者がいる

▽補助対象事業の財源として、本補助金以外の収入を有する

▽政治活動や宗教活動、営利活動を目的としない

▽次に掲げる団体に該当しない

ア 暴力団

イ 暴力団または暴力団員と親密な関係を有する

対象活動 春日市環境基本計画に沿った、次のいずれかの活動

▽さわやかな空気の確保

▽静けさの確保

▽きれいな水の確保

▽水辺環境の整備、活用

▽まちのみどりの創出

▽弥生の里の面影を残す環境資源の保全

▽省エネルギーの推進

▽自然エネルギーの推進

▽ごみの発生回避

▽資源の循環的利用の実践

▽ごみの不適正処分、不法投棄の防止

▽隣人を思いやる生活活動の実践

▽環境教育・学習推進体制の整備と参加

▽環境に関する知恵を伝える

▽コミュニティ活動への支援、活動のネットワーキング

対象期間 交付決定を受けた日～平成27年3月31日

申請方法 4月30日(水)までに、申請書と提出資料を窓口へ提出する

補助上限額 30万円

※申請書および提出資料などは、環境課窓口(市役所3階)または市ウェブサイトから入手できます。

対象となる経費などには条件がありません。申請を行う際は、事前に相談してください。



△平成25年度は3団体を補助
(写真は生ごみコンポストでの堆肥づくり)

燃えないごみ袋に「持ち去り禁止」を表示

ごみ減量推進課 ごみ減量担当 ☎(584)1111 ☎(584)1147



← 持ち去り禁止 →
を表示

近年、社会問題となつて
いるアルミ缶などの持
ち去りを抑止するため、4月
以降に販売する「びん・カン」
と「陶器・金属類」のごみ袋に、
「持ち去り禁止」の文言を表示
します。
なお、価格に変更はありま
せんので、平成18年度以降に
購入したごみ袋であれば従来
どおり使用できます。

南部白水地区 地区計画を変更します

都市計画課 計画担当 ☎(584)1111 ☎(584)1143

市

域最南部の区域に定めてい
る「南部白水地区地区計画」
について、計画図の一部を変更し
ます。

これに伴い、同地区計画の内容
に変更が生じるため、その原案を
縦覧し、意見書の提出も受け付け
ます。

都市計画の種類 福岡都市計画南

部白水地区地区計画

縦覧期間 4月3日(木)～16日(水)

縦覧場所 都市計画課計画担当

(市役所3階)

意見書提出期間 4月17日(木)～23

日(水)

※縦覧と意見書提出は、平日の午
前8時30分から午後5時までで
す。

意見書提出先 都市計画課計画担
当

同地区計画が指すもの

- ▽ゴルフ場と東浦・西浦地区の一
部に計画的開発を誘導し、残さ
れた自然を有効に活用する
- ▽良好な低層住宅地と広域商圏も
視野に入れた郊外型商業地を
形成する
- ▽乱開発の進行の抑止・乱開発地
における損なわれた緑の回復
などの環境改善を行う

国民健康保険の加入・喪失手続きはお早めに

国保年金課 国保担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

次

に該当する人は、届
け出が必要です。

○「会社を退職した」「健康
保険の扶養から外れた」
人

加入していた健康保険
を任意継続するか、国民
健康保険(以下「国保」)に
加入する必要があるありま
す。国保を選択する場合
は、健康保険資格喪失日
以降に市役所で加入手続
きをしてください。

なお、国保の加入手続
きが遅れた場合でも、国
保税は加入資格が発生し
た月までさかのぼって課
税されます。

※任意継続については、
加入していた健康保険
に問い合わせてください
。

手続きに必要なもの

▽今まで加入していた健
康保険の資格喪失証明
書など

▽印鑑
※14日以内に届け出てく
ださい。

○「就職して職場の健康保
険に加入した」「健康保険
などの扶養に入った」人

国保に加入している場
合は、資格喪失手続きが
必要です。

※健康保険などの資格が
発生した日以降に国民
健康保険証で受診した
場合には、医療費の返
還が必要になる場合が
あります。

手続きに必要なもの

▽国保保険証
▽新しく加入した健康保
険証

▽印鑑
※14日以内に届け出てく
ださい。

○「国保に加入中で就学
のため市外に転出する」人

学生が市外に転出する
場合は、春日市の国保に
引き続き加入すること
になります。市役所で手
続きが必要です。

※学生本人の収入で生計
を維持している場合は
加入できません。

手続きに必要なもの
▽在学証明もしくは合格
通知書など

▽印鑑

国民年金 学生納付特例の申請はお早めに

国保年金課 年金担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

国 国民年金の学生納付特例は、毎年申請が必要です。平成26年度分(平成26年4月～27年3月)の申請は4月から受け付けます。早めに申請してください。

なお、平成25年度分(平成25年4月～26年3月)の申請期限は、平成26年4月30日までです。

申請に必要なもの 学生証または在学証明書、年金手帳、印鑑(代理人が手続きをする場合は必要)

○学生納付特例制度とは

本来、年金は最低25年納めなければ受給資格を得ることができませんが、前年の所得が一定額以下などの条件を満たすときに、学生本人が申請して承認を受けると、一定期間、保険料の納付義務が猶予されます。

学生納付特例期間は、老齢基礎年金の受給資格期間に算入され、万が一のときの障害基礎年金や遺族基礎年金を受けるときに必要な受給資格期間として計算されます。

詳しくは問い合わせてください。

申請先 国保年金課年金担当(市役所1階)

自転車のルールを守りましょう

安全安心課 防犯安全担当 ☎(584)1111 ☎(584)1143

近 年、自転車乗用中の事故が増えており、一人一人のマナーの向上が求められています。

自転車を利用する際はルールを守り、正しく運転しましょう。

▽ブレーキを確かめよう

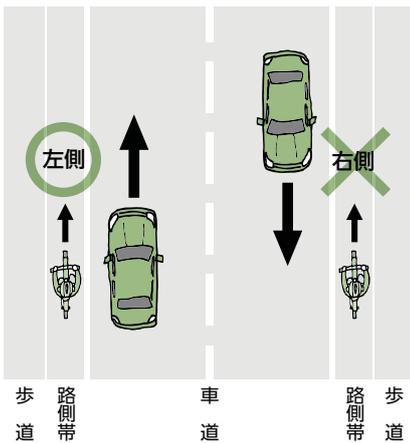
基準に適合したブレーキを備えない自転車が運転されている場合、警察官はその自転車のブレーキを検査したり、ブレーキの整備や運転継続の禁止を命令したりすることができます。

これに違反した場合は、5万円以下の罰金が科せられます。

▽自転車は左側走行

自転車は、道路交通法では軽車両で、車道通行が原則です。路側帯を通行する場合は、道路の左側にある路側帯を走行するように義務付けられました。

これに違反した場合は、3カ月以下の懲役または5万円以下の罰金が科せられます。



自転車無灯火街頭指導を実施

市は、2月28日(金)、昨年に続き、春日北中学校校区で地区自治会・筑紫野警察署・交通安全指導員と合同で自転車無灯火街頭指導を行いました。

夜間の無灯火運転は大変危険です。必ずライトをつけて運転しましょう。

自転車無灯火実態調査

日時 2月28日(金) 午後8時～8時30分
場所 サンビオ、岡本、須玖北、桜ヶ丘、日の出
天気 曇り
調査員 地元自治会18人、交通安全指導員11人、職員5人、筑紫野警察署署員7人

■調査結果

無灯火率 23.5% (昨年度は29.5%)

通過自転車台数	灯火台数	無灯火台数	指導者数
221台	169台	52台	43人

犬の登録と狂犬病予防注射を忘れずに

環境課 生活環境担当 ☎(584)1111 ☎(584)1147

■狂犬病予防注射日程

日時	場所	時間
4月 22日 (火)	昇町地区公民館	午前 9時20分～10時15分
	白水池地区公民館	午前10時30分～11時30分
	ちくし台地区公民館	午後 1時20分～ 2時20分
	下白水北地区公民館	午後 2時40分～ 3時30分
23日 (水)	平田台地区公民館	午前 9時20分～10時20分
	惣利地区公民館	午前10時35分～11時30分
	塚原台地区公民館	午後 1時20分～ 2時10分
	松ヶ丘地区公民館	午後 2時25分～ 3時25分
24日 (木)	大和町地区公民館	午前 9時10分～ 9時40分
	大谷地区公民館	午前 9時55分～10時30分
	小倉地区公民館	午前10時45分～11時30分
	下白水南地区公民館	午後 1時20分～ 2時20分
25日 (金)	泉地区公民館	午後 2時35分～ 3時35分
	桜ヶ丘地区公民館	午前 9時10分～ 9時50分
	日の出町地区公民館	午前10時 5分～10時35分
	弥生地区公民館	午前10時50分～11時30分
	天神山地区公民館	午後 1時20分～ 2時30分
	白水ヶ丘地区公民館	午後 2時45分～ 3時35分

日時	場所	時間
5月 16日 (金)	春日公園地区公民館	午前 9時10分～ 9時30分
	紅葉ヶ丘地区公民館	午前 9時50分～10時45分
	大土居地区公民館	午前11時 ～11時30分
	上白水地区公民館	午後 1時20分～ 2時45分
19日 (月)	若葉台東地区公民館	午後 3時 5分～ 3時35分
	光町地区公民館	午前 9時20分～ 9時40分
	宝町地区公民館	午前 9時50分～10時20分
	春日地区若水会館 (旧春日地区公民館)	午前10時40分～11時30分
20日 (火)	須玖北地区公民館	午後 1時20分～ 2時
	ふれあい文化センター第2駐車場(市民図書館下)	午後 2時20分～ 3時30分
	千歳町地区公民館	午前 9時10分～ 9時35分
	岡本地区公民館	午前 9時55分～10時30分
	須玖南地区公民館	午前10時45分～11時30分
	若葉台西地区公民館	午後 1時20分～ 2時15分
	春日原地区公民館	午後 2時35分～ 3時35分

※雨天時も実施します。
※住んでいる地区以外の会場でも受けることができます。

生

後91日以上の犬を飼っている人の登録と毎年1回の狂犬病予防注射の接種が義務付けられています。犬の健康状態を確認して、必ず受けさせましょう。

○市への登録

飼っている犬が行方不明になったときや事故に遭ったとき、市への登録がないと、飼い主を探し出すことは困難です。

市に登録すると、鑑札を交付します。これを犬の首輪などに付けていると、飼い主を探しやすくなり安心です。
登録料 1頭3000円

○狂犬病予防注射

狂犬病は、人を含む全ての哺乳類が感染する病気で、発症すれば、ほぼ100%死に至る恐ろしい感染症です。4月から5月にかけて、市内各地で狂犬病予防集団注射を実施します。集団注射会場または、かかりつけ動物病院で必ず受けてください。

料金 1頭3150円

※平成26年4月から予防注射手数料が引き上げられています。おつりがいらないように用意してください。
※動物病院の場合は料金が異なります。

日時・場所 左表のとおり(雨天決行)

集団注射を受ける際の注意

▽狂犬病予防注射申込書の問診欄を事前に記入し、必ず持参する
▽首輪をしっかりとつけ、犬を制御できる大人が、必ず会場まで犬を連れてくる。かみつく恐れのある犬や攻撃的な犬には口輪を着ける
▽犬の体調などに不安がある場合は、注射を受ける前に、必ず獣医師に相談する
▽死亡・譲渡など記載内容に変更がある場合は知らせる
※犬の病気や体調異常、飼い主による制御ができない場合などは、予防接種を保留することがあります。

散歩のマナーを守りましょう

犬の飼い方をめぐって一番多い苦情は、ふんと尿に関するものです。散歩の途中、ふんをしたら必ず持ち帰り、自宅で処理をしましょう。犬のふんの放置はとても不快なものです。これが原因で犬嫌いになる人もいます。ビニール袋を持って散歩に出かける習慣を身に付けましょう。

尿をさせる場所も迷惑にならないようなところを選び、ペットボトルなどに入れて持参した水で必ず流しましょう。

また、社会には犬が好きでない人もいます。散歩の際は必ず手綱でつないでください。



固定資産税の帳簿を縦覧できます

税務課 資産税担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

土 地と建物の所在や地番、地目、面積、評価額などを掲載した帳簿を見ることが出来ます。

対象 市内に土地や家屋を所有し、その固定資産税を納付している人

※個別の課税台帳は、借地・借家人なども見ることが出来ます。

期間 4月1日(火)～30日(水)の平日

時間 午前9時～午後5時

場所 税務課資産税担当(市役所1階)

持ってくるもの 身分証明書(運転免許証や健康保険証など)、賃貸借契約書(借地・借家人の場合)、所有者の委任状(代理人の場合)

※固定資産税の第1期納期限は4月30日(水)です。4月中旬に納税通知書を発送しますので、忘れずに納付してください。

4月から児童扶養手当・特別児童扶養手当の手当額が改定

こども未来課 母子児童担当 ☎(584)1111 ☎(584)1115

■児童扶養手当・特別児童扶養手当額

		平成26年3月まで	平成26年4月から
児童扶養手当	全部支給(月額)	4万1140円	4万1020円
	一部支給(月額)	4万1130円～9710円	4万1010円～9680円
特別児童扶養手当	重度(1級)(月額)	5万50円	4万9900円
	中度(2級)(月額)	3万3330円	3万3230円

平 成26年1月31日付けで公表された平成25年全国消費者物価指数の実績値を踏まえ、本年4月以降の児童扶養手当と特別児童扶養手当の手当額が、左表のとおり0.3%引き下げられます。

放課後児童クラブ(学童保育) 夏季季節学童保育の利用申請の開始

放課後児童クラブは、保護者が就労などで昼間自宅にいない家庭の子どもたちが、放課後を安全で楽しく過ごせるよう、市が設置し、指定管理者が管理・運営を行っている施設です。

平成26年度の小学校夏季休業期間(夏休み)中における夏季季節学童保育を実施しますので、利用を希望する人は、利用申請書を次の場所で受け取り、提出してください。

なお、冬季、春季3月季節学童保育の受け付けも同時に行っています。

対象 市内の小学校に通う小学生

※原則、1日4時間以上保護者が家庭に不在となる日曜日以外に16日以上ある場合に限りです。

実施期間 小学校の夏季休業期間(夏休み)

利用料金

▷利用料金 1万2000円

▷間食費 3000円

※別途、保険料800円が必要です。

延長保育利用料金

▷月極 2000円

▷1回 200円

※利用料金などは前納です(延長保育料金を除く)。

※保険料について、平成26年度中に一度納めた人は、必要ありません。

※利用料金については、兄弟姉妹割引があります。

受付期間 5月31日(土)まで

※各クラブ定員に達していない場合に限り、6月30日(月)まで受け付けます。

申請書配付場所・問い合わせ先 NPO法人子ども未来ネットワーク春日 事務局(昇町3-105)

☎(581)1906

☎(581)1966

※月～金曜日は午前9時～午後6時

※土曜日は午前8時～午後4時(日曜日、祝日は休み)

若葉台東地区

「子ども 110 番の家」 駆け込み訓練

若葉台東地区は、地区内に小・中学校があるため、地域住民が参加して、ワークショップ「安心・安全な通学路づくり」を行うなど、地域ぐるみで子どもの安全を守る取り組みに力を入れています。

市内でも児童に対する不審者による声掛けが後を絶たないことから、2月23日、



△多くの地域住民が見守る中、駆け込み訓練を実施

「子ども 110 番の家駆け込み訓練」を行いました。

訓練は、若葉台東地区自治会の企画によるもので、^{いまいずみしげとし}今泉重敏さん（福岡県安全・安心まちづくりアドバイザー）と筑紫野警察署も全面協力。多数の住民が見守る中、不審者に声を掛けられた子どもが子ども 110 番の家に駆け込み、住人が警察に通報し逮捕されるまでの訓練を、本番さながらに行いました。

また、いざというときに声が出せるようにと「子ども大声出し訓練」も実施。子どもたちは、音量測定器に向かって、大きな声を出していました。



△子ども 110 番の家に駆け込み助けを求める子どもたち

こころ「い・き・い・き」 みんなが「え・が・お」

こころの健康づくり講演会・男女共同参画フェスタ

こころの健康づくり講演会・男女共同参画フェスタを、3月1日、ふれあい文化センターで行いました。

スプリングホールでの上映会では、市民から「あなたがしあわせを感じる時」をテーマに募集した写真や絵画を、春日市男女共同参画推進のテーマソング「^{ひと}男女のち・か・ら」に乗せ上映。生き生きと輝く市民の姿が、スクリーンに大きく映し出されました。

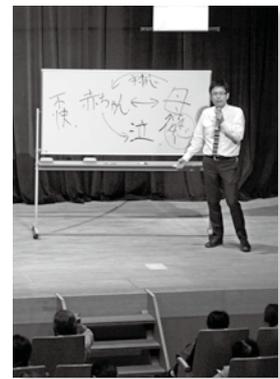
続いて、テレビやラジオのコメンテーターとしても活躍中の^{なごしやするみ}名越康文さん（精神科医）



△「あなたがしあわせを感じる時」のテーマで募集した写真・絵画に見入る来場者

が、「～心のデトックス～ 心がフッと軽くなる瞬間の心理学」と題し講演。「心とは自分ではなく隣人と捉え、付き合っていくことが大切」、「怒りは対象にあるのではなく、自分の心の中にある」など、心の持ちようの大切さを説明。また、「怒り、欲、執着」は、心身の不調やストレス、免疫力低下を招くと警告。「怒りを感じたら、ふーっと長めに息を吐いて。心の中で、私は今怒っています、と3回つぶやいて」など、心を落ち着かせる方法も伝授しました。参加した市民は、講師のアドバイスにうなずいたりメモを取ったりと、真剣に聞き入っていました。

また、ギャラリーでは、公募した写真や絵画、関連図書の展示なども行い、多くの市民が見入っていました。



△講演を行う名越さん

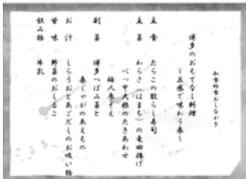
春日西小学校

日本食・食文化魅力発信プロジェクト

3月7日、春日西小学校で、日本食・食文化魅力発信プロジェクト（農林水産省「和食給食推進事業」）が行われました。当日は、和食料理人の佐藤幹さんが来校し、しらうおとあごだしのお吸物など、博多にちなんだ食材を使った献立を栄養教諭と練り上げ、調理員と一緒に調理しました。5年2組



＜和食の大切さについて講演する佐藤さん＞



△和食給食おしながき

の児童たちは、出来上がった料理を佐藤さんと楽しく試食。「給食のメニューの中ではカレーが好きだけれど、今日の給食は普段食べない内容でおいしかった。これからも和食を食べたい」と子どもたちは大絶賛でした。試食後は、5年生を対象に和食の大切さについて講話。佐藤さんは、「和食とは長い年月をかけて作られてきたものであり、日本の文化。旬の食材から四季を感じ、五感を使って食し、後世に伝えていくことが大切」と子どもたちに話しました。

第22回公募日本習字展

篠原さん、稲田さんが入賞

国内外から9万6240点の応募があった「第22回公募日本習字展」（公益財団法人日本教育財団主催）で、篠原梨央さん（白水小4年）が毛筆部門の全国都道府県教育長協議会賞を、稲田咲良さん（春日小5年）が硬筆部門の全国連合小学校長会賞を受賞しました。

受賞に当たって篠原さんは、「力のはねの部分が難しかった。受賞を聞いたときはとても嬉しかった」、稲田さんは、「今までなかなかいい賞が取れなかったのが、本当に嬉しい」と喜びを語りました。

※学年は受賞当時



＜（右から）篠原さん、稲田さん＞

小・中学校作文コンクール

春日東中4人が入賞、学校優秀賞授賞

第49回「JA共済」小・中学校作文コンクールで、春日東中学校の朝鍋悠花さん（1年）が最優秀賞の福岡県知事賞を、上村尚之さん（1年）、興相朝香さん（2年）、古賀七星さん（2年）が優秀賞を受賞しました。また、同校には学校賞として優秀賞が授与されました。

このコンクールは、県内の小・中学生を対象に、「自由題」で、全国共済農業協同組合連合会福岡県本部が募集したもの。最優秀賞を受賞した朝鍋さんは、「笑顔からもらった勇気」の題で、豪雨災害の被害を受けながらも前向きに生きる星野村の人との出会いについて書きました。また、優秀賞の上村さんは「学びとなったお手伝い」、興相さんは「何気ない出来事でも・・・」、古賀さんは「伝えること」の題で、それぞれ自身が日常生活の中で感じた思いを作文にしました。

2月28日、受賞報告のため市役所を訪れた古澤校長と生徒たちに対して、市長は「自分の気持ちを振り返りながら、分かりやすく書いていて素晴らしいですね。読んでいてとても温かい気持ちになりました」と話しました。

※学年は受賞当時



△（前列左から）朝鍋さん、上村さん、興相さん、古賀さん
（後列左から）井上市長、古澤校長

情報 *i* ひろば

春日市役所 ☎(584)1111
www.city.kasuga.fukuoka.jp

イベント

お宝文化人 第6回「さくら会」福祉演芸会

お宝文化人の芸能部門で活動している人で作る「さくら会」が、福祉演芸会を行います。

さまざまな種類の演芸を見ることができます。ぜひ見に来てください。

入場は無料です。

日時 4月18日(金)

午後1時30分～3時40分頃

(開場/午後1時)

場所 社会福祉協議会福祉セン

ター2階大会議室(昇町

3-1-01)

内容 お笑い芸、民謡、マジック、

博多仁和加、安来節(どじょ

うすくい)、日舞おても

やん、三味線演奏など

問い合わせ先 さくら会事務局

谷

☎(574)0295(☎兼用)

さすがフリーマーケットin社協 リユースしよう

春日市社会福祉協議会は、地域福祉のためのチャリティー活動として、フリーマーケットを開催します。

何でもエコの時代です。フリマで安く、賢く、掘り出し物を見つけませんか。

また、食品バザーやお楽しみイベント(午後)も開催予定です。気軽に参加してください。

日時 4月27日(日)

午前10時～午後2時30分

場所 春日市社会福祉センター屋

内(昇町3-1-01)

※駐車場に限りがあります。公共交通機関を利用してください。

出店 40区画

問い合わせ先 同協議会地域福祉課

☎(581)7225

☎(581)7258

スポーツ

温水プール 年間子ども教室

無料体験も受け付けています。気軽に問い合わせてください。

○キッズB

水慣れから徐々に泳ぎの習得をしていきます。

対象 3歳以上の幼児

日時 毎週火・木曜日
午後4時～5時

○ジュニアA

基礎体力作りとしての水泳を目的とし、クロール・背泳ぎをきれいなフォームで泳ぐことを目標とします。

対象 小学生

日時 毎週火・金・土曜日

午後5時30分～6時30分

○ジュニアB

クロール・背泳ぎをきれいなフォームで泳ぐことを目的とし、平泳ぎ・バタフライの指導も行います。

対象 小学生

日時 毎週火・金曜日

午後6時40分～7時40分

会費

▽会員登録料 3240円(初回のみ)

▽月会費

週1回 4540円

週2回 6480円

申込・問い合わせ先 春日市温水

プール

☎(915)3500

☎(915)1005

ファミリー水泳教室 きれいに泳ぼう

ベテランのコーチが、クラス別に丁寧に指導します。

対象 市内に居住する小学生と保護者(祖父母も可)

日時 5月18日(日)、25日(日)

日時 午前10時～11時30分

場所 市民スポーツセンター温水

プール(大谷6-28)

受講料 無料

※プール使用料は、個人負担です。

定員 20人(申込先着順)

申込方法 4月27日(日)までに、電

話かファックスで住所、氏

名、年齢、性別、電話番号を

申込・問い合わせ先 春日市水泳

連盟 粉井

☎(574)0235(☎兼用)

春日イーグルス バドミントン教室参加者募集

社会人の初心者と初級者を対象としたバドミントン教室です。

○午前の部

日時 4～10月の毎週火曜日

午前10時～正午

場所 市民スポーツセンター2

階競技場(大谷6-28)

○午後の部

日時 4～10月の毎週金曜日

午後1時～3時

場所 勤労青少年ホーム(大谷

6-28)

受講料 月額2160円(別途、保

険料1850円が必要)

申込方法 電話で申し込む

申込・問い合わせ先 総合型地域

スポーツクラブ 春日イー

グルス

☎(595)5197

☎(586)9066

レディースバドミントン 初心者教室生募集

市内に住む女性(学生を除く)で初心者を対象とした教室です。

期日 5月13日(火)～6月10日(火)の

毎週火・水曜日(5月20日(火)

を除く計8回)

時間 午前10時～正午

場所 市民スポーツセンター2階

競技場(大谷6-28)

受講料 2000円(別途、スポー

ツ障害保険料800円が必

要)

定員 20人程度(申込先着順)

持ってくるもの 運動しやすい服

装、上靴、ラケット

申込方法 5月1日(日)までに、電

話かファックスで住所、氏

名、電話番号、年齢、生年月

日、ラケットの有無を伝え

る

申込・問い合わせ先 春日市バド

ミントン協会 羽有みど

り(〒816-0874大和町

5-1-11-504)

☎(572)2912(☎兼用)



**春日市弓友会
初心者弓道教室**

市内に居住・通勤・通学する18歳以上の人で、初心者を対象とした弓道教室です。

日時 5月10日(土)～6月14日(土)の毎週水・土曜日

時間 ▽水曜日 午後6時30分～9時
▽土曜日 午後1時～4時

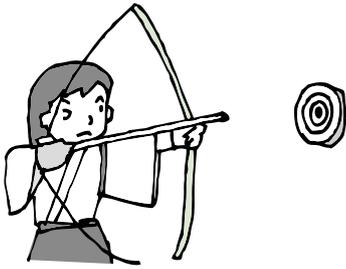
場所 市民スポーツセンター弓道場(大谷6-28)

参加費 5000円(保険料など)
※弓道用具は無料で貸し出しします。

定員 15人(申込多数の場合抽選)

申込方法 4月30日(水)(必着までに、ハガキに住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を書いて送る)

申込・問い合わせ先 同会 西村 久子(〒816-0824小倉2-178)
☎(571)1875



福祉

**参加者募集
障がい者水泳教室**

対象 市内に居住または通勤・通学する18歳以上の身体障がい者・知的障がい者

日程 4月24日(木)～平成27年3月26日(木)の毎月第2・第4木曜日(計23回)

※初めて参加する人は、4月17日(木)に面談をします(都合により日程を変更する場合があります)。
時間 午後6時30分～8時30分

場所 市温水プール(大谷6-28)

参加費 無料(別途、毎回プール利用料210円が必要)

定員 30人
※申込多数の場合、初めて参加する人を優先して抽選します。

申込方法 4月10日(木)までに、申込書と健康チェック票を提出する

※申込書は、福祉支援課(市役所1階)または福祉ぱれっと館(小倉3-242-1)にあります。
申込・問い合わせ先 福祉支援課 障がい担当
☎(584)1111
☎(584)3090

**ひとり親家庭のための
弁護士による無料法律相談**

県母子家庭等就業・自立支援

センターは、ひとり親家庭の福祉を守り自立を支援するため、子どもの養育費などの生活上の問題に関して、弁護士による無料法律相談を行います。

日時 ▽昼間の相談
4月2日(水)、5月7日(水)
午後1時～3時

▽夜間の相談
4月9日(水)、23日(水)、5月14日(水)、28日(水)
午後6時30分～8時30分

場所 同センター(原町3-1-17)フクロバレープラザ東棟6階

相談時間 約30分
定員 1日4人

※前日までに予約が必要です。
詳しくは、同センターウェブサイト(☎<http://fukuokakentoren.jp/legat>)を見てください。

申込・問い合わせ先 同センター
☎(584)3922
☎(584)3923

**春日市社会福祉協議会
平成26年度福祉会員募集**

春日市社会福祉協議会は、福祉会員を募集しています。

会費は、地域福祉活動や在宅福祉サービス事業の充実のために活用されています。

誰もが安心して暮らせる地域社会の実現のため、ぜひ加入をお願いします。

いします。

会費(1口)

▽一般会員 1200円

▽法人会員 5000円

▽賛助会員 1万円

▽特別会員 3万円

※何口でも加入できます。

加入方法 会費を持参し、申し込み(郵便振込可)

申込先

▽各地区公民館

▽老人福祉センター「ナギの木苑」(星見ヶ丘1-7)

▽同協議会(昇町3-10-1)

※詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 同協議会地域福祉課
☎(581)7225
☎(581)7258

**ひとり親家庭のための
パソコン初級夜間講習会**

ひとり親家庭の母、父または寡婦の自立促進のための「パソコン初級(ワード・エクセル・インターネット)」講習会です。

対象 ひとり親家庭の母、父または寡婦で、求職しているまたは転職を希望している人

期間 5月13日(火)～28日(水)の平日(10日間)

時間 午後6時～9時

場所 フクロバレープラザ4階OARoom(原町3-1-17)

受講料 無料

※テキスト代(未定は自己負担です)。

定員 20人(申込多数の場合は書類選考、少数の場合は中止の可能性あり)

託児 1歳以上の未就学児(要予約)

申込方法 4月23日(水)(必着までに、所定の申込書を郵送かファックスで送る)

※申込書は、市こども未来課または同センター、同センターウェブサイト(☎<http://fukuokakentoren.jp>)で入手できます。

申込・問い合わせ先 県母子家庭福祉連合会 母子家庭等就業・自立支援センター(〒816-0804原町3-1-17フクロバレープラザ受付箱11号)
☎(584)3931
☎(584)3923



消費生活通信

振り込み詐欺が多発!

振り込み詐欺は、被害者の家族を思う優しさや不安な心に付け入り、大切な財産をだまし取る卑劣極まりない犯罪です。

その振り込み詐欺の被害が年々増加しています。福岡県では、平成25年の1年間で、206件の被害が発生し、被害総額は11億2564万円にも上ります。

○架空請求詐欺

「有料サイト利用料金が未納」「無料期間が過ぎても退会手続きがされていない」などと電子メールやダイレクトメールを送りつけ、現金を振り込ませる。

ひとこと助言

身に覚えのない請求は無視しましょう。振り込みも連絡も不要です。

○金融商品取引名目詐欺

未公開株や外国通貨など、さまざまな金融商品の購入を持ち掛け、お金を振り込ませる。

ひとこと助言

「絶対に儲かる」「必ず買い取る」「代わりに買って欲しい」などの言葉に惑わされず、きっぱりと断りましょう。

これらの詐欺では、お金を引き落とす際、銀行員などに「家の修繕費」「孫の結婚資金」などと嘘をつくように言ったり、「自宅にお金を取りに行く」「郵送して」などと指示する場合があります。

トラブルになった場合は、相談してください。

困ったときは消費生活センターへ
☎(584)1155(直通)

【相談日】 毎週月～金曜日
【時間】 午前10時～午後0時15分
午後1時～4時
【場所】 市消費生活センター
(光町1-73)

子育て

利用しませんか 子ども一時預かり事業

春日市社会福祉協議会は、子ども一時預かり事業「おおきくなれ!」を行っています。子どもを連れて参加できない行事や買い物、通院などで困ることはありませんか。ほっと一息リフレッシュの時間としても利用できます。

対象 福祉会員加入者の乳幼児(生後満6カ月以上の未就学児)

日時 毎月第2、第4金曜日

場所 午前9時30分～午後0時30分
社会福祉センター3階和室

利用料 1回1000円(初回無料)

定員 1回10人まで
※事前に利用者登録が必要です。

まずは問い合わせてください。なお、福祉会員未加入者は、その場で加入できます(年会費12000円)。

問い合わせ先 同協議会地域福祉課
☎(581)7225
☎(581)7258

講演講座

初心者や親子の参加も歓迎 やきもの作り教室

のぼり窯体験広場で、ウトグチのぼり窯の歴史を学び、やきもの作りを体験してみませんか。

作った作品は、窯で焼いて、後日お渡しします。

日時 5月10日(土)

▽(午前の部)午前9時30分～11時30分
▽(午後の部)午後1時30分～3時30分

場所 のぼり窯体験広場(白水ヶ)

丘1-4)
参加費(材料費) 粘土500g当たり300円

定員 各15人(申込先着順)

申込方法 4月10日(木)～5月9日(金)に、電話、ファックス、直接奴国の丘歴史資料館窓口

のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号、希望時間を伝える

※申し込みは、参加者本人またはその家族が行ってください。

※小学生以下の子どもは保護者同伴で参加してください。

申込問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館

☎(501)1144
☎(573)1077

筑紫原爆被害者の会 総会・講演会のお知らせ

原子爆弾による被害者とその家族の健康、生活に関する相談や核兵器廃絶と平和の大切さを広く

継承していくことを目的に、総会と認知症に関する講演会を行います。参加は無料(昼食あり)です。また、同会の新規会員も募集しています。

対象 市内に居住する原爆被害者、原爆被害者の二世やその家族

日時 4月27日(日)
▽総会 午前11時～正午
▽講演会 午後1時～3時

場所 大野城市総合福祉センター2階多目的室(大野城市曙のまち2-13-2)

問い合わせ先 同会事務局 藤野

☎(924)3771(F兼用)

**春日市体育協会
AED講習会**

人工呼吸や胸骨圧迫、AED(自動体外式除細動器)、その他の応急処置を身に付けましょう。

受講は無料です。気軽に参加してください。

対象 市内に居住または通勤する人、体育協会会員

日時 5月11日(日)
午前9時30分～午後1時(受付/午前9時)

場所 ふれあい文化センター旧館
大会議室(大谷6-24)

講師 春日・大野城・那珂川消防署 救命救急隊

定員 40人(申込先着順)

申込方法 4月20日(日)までに、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、性別、年齢、電話番号を伝える(終了証を持っている人は終了証番号も)

※体育協会のウェブサイト(☎http://www.kasuga-taikyo.com)にある申込書の提出でも構いません。

申込問い合わせ先 体育協会

☎(574)9131
☎(574)9138

☎havu-t@bb.csf.ne.jp

**シニアライフを生き抜く知恵を学ぶ
教室参加者募集**

自分や家族がいざというときに困らないために、老後に必要な知識や技術を学びませんか。

安心して楽しく暮らせる福祉のまちづくりのための活動や、自身自身の生きがいづくりにも役立つ教室です。

参加は無料です。気軽に参加してください。

内容・日時

○1コース「認知症の巻」

▽5月9日(金)

認知症の基礎知識(基礎編)

▽5月23日(金)

認知症の予防と対応方法(中級編)

▽6月6日(金)

認知症の対応方法(応用編)

○2コース「福祉制度の巻」

▽6月20日(金)

介護保険サービスと福祉サービス・介護予防について

▽7月4日(金)

自分や家族の大切な財産や権利を守るために

○3コース「運動の巻」

▽8月1日(金)

楽しくできる転倒予防体操にチャレンジ!

▽8月29日(金)

脳を活性化するための頭とからだのトレーニング法

▽9月5日(金)

▽9月5日(金)

親睦を深めるためのレクリエーションを学ぼう

▽9月19日(金)

安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指して

※原則として、全コースに参加できる人を優先します。単コースのみの参加も可能です。

※計6回以上の受講者には、いきいきルーム、市温水プールの体験無料券、受講認定証などを進呈します。希望者については、福祉施設などの視察研修も別途実施予定です。

対象 おおむね75歳以下の市民
時間 毎回午前10時〜正午
場所 いきいきプラザ(昇町一120)

定員 40人(申込先着順)

申込方法 電話、ファックス、直接窓口のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 健康課介護予防担当

☎(501)1134

☎(501)0051

**春日市体育協会
メンタルトレーニングABC教室**

「メンタルとは」「運動がうまくなるコツ」などの疑問に答えます。誰でも何度でも気軽に受講できるメンタルトレーニングの教室です。

期日・内容

▽5月8日(木)

メンタルトレーニングってなに?メンタルを知るには

▽5月15日(木)

メンタルを強くするには

▽5月22日(木)

運動がうまくなるコツについて

時間 午後7時〜9時

場所 ふれあい文化センター新館 研修室1・2(大谷6-24)

講師 須崎康臣さん

受講料 1回500円(中学生以下無料)

定員 50人(申込先着順)

申込方法 4月20日(日)までに、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

※体育協会のウェブサイト(☎http://www.kasuga-taikyo.com)にある申込書の提出でも構いません。

申込・問い合わせ先 体育協会

☎(574)9131

☎(574)9138

✉haru-t@b.csf.ne.jp

**ちくし農業塾
第4期受講生募集**

新規就農者・次世代就農者の育成を目的とした講座を開催します。

対象 次の全ての条件を満たす人

▽J A筑紫管内(春日市、大野城市、太宰府市、筑紫野市、那珂川町)に居住する18歳以上の入

▽普通自動車免許を持っている人

▽受講終了後、J A筑紫直売所出荷者やJ A筑紫生産部会の一員となるような強い意欲がある人

日時 7月〜平成27年5月の毎週土曜日(11カ月間)

午前8時30分〜正午

内容 露地野菜全般および施設園芸(アスパラガス、軟弱野菜などの栽培実習、土作りや防除、肥培管理などの講義)

受講料 年額3万5000円

定員 10人程度

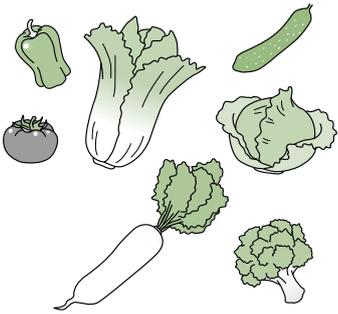
申込方法 5月16日(金)(必着)までに、ハガキ、ファックス、Eメール(電話不可)のいずれかで住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を明記して申し込む

申込・問い合わせ先 J A筑紫 農業振興課(〒818-8642筑紫野市杉塚3-3-10)

☎(924)1313

☎(923)7624

✉nousin@ja-chikushi.or.jp



知っていますか?



春日市のごみが増加!?

平成18年度のごみ処理費用有料化以降、春日市から出るごみは着実に減り続けていきましたが、平成23年度から増加に転じています。

その要因の一つとして、近年の人口増加が挙げられます。それに加え、市民1人当たりの1年間のごみの量も、平成24年度は約270kgと平成22年度に比べて約3kg増加しており、人口増加を上回るペースで、ごみが増えています。

■市内から出るごみの量

年度	トン	前年比
平成22	2万9273	-0.95%
平成23	2万9669	+1.4%
平成24	2万9932	+0.9%

ごみ処理には、収集や焼却などの費用が当然必要で、平成24年度は約13億4000万円もの費用が掛かりました。今後ごみが増え続ければ、今以上に多額の税金がごみ処理に使われることとなります。また、ごみの焼却に伴う二酸化炭素の排出など、環境に与える影響も無視できません。

ごみ減量推進課(ごみ減量担当)

☎(584)1111

☎(584)1147

甲種防火管理者 新規講習会

建物に出入りする人数が一定の人数(共同住宅などでは50人、不特定多数の人が出入りする建物では30人または10人以上となる場合は、防火管理者を選任することが義務付けられています。この防火管理者の資格取得のための講習会です。

日時 4月24日(木)、25日(金)
午前10時～午後5時

※遅刻、途中退席した場合は講習を修了したとは認められません。

場所 春日・大野城・那珂川消防本部(春日2-2-1)

受講料 5,000円(テキスト代含む)

定員 70人(申込先着順)

申込方法 申込書を消防本部、消防署、各出張所に提出する

※申込書は消防署またはウェブサイトで(☎)fukukakon119.or.jp/sikenkosyu/boka-h26.html)から入手できます。
申込・問い合わせ先 春日・大野城・那珂川消防本部予防課 指導係

☎(584)1195
☎(584)1200

春日・大野城・那珂川消防署 普通救命講習1(eラーニング対応)

人工呼吸や胸骨圧迫、AED(自

動体外式除細動器)、その他の応急処置を身に付けるeラーニング対応の実技救命講習です。受講は無料です。気軽に参加してください。

対象 中学生以上で春日市、大野城市、那珂川町のいずれかに居住または勤務する人

日時 5月11日(日)
午前9時30分～11時30分

定員 40人(申込先着順)

※eラーニングとは、同消防本部ウェブサイトにある応急手当ウェブ講習(約60分)を個人で受講し、おおむね1カ月以内に実技を中心とした実技救命講習を受講すれば救命講習を修了したものと認定し、修了証を交付するものです。

※駐車場がありませんので、公共交通機関を利用してください。

申込・問い合わせ先 同消防署本部 署救急係

☎(584)1199
☎(584)1161

食品衛生責任者 養成講習会

食品衛生法で、設置が義務付けられている食品衛生責任者の知識と技術を身に付けるための講習会を開催します。

対象 食品関係営業者、従事者、受講を希望する人

日時 5月28日(水)
午前10時～午後5時(受付

／午前9時30分～10時) ※途中の入退場は認められません。

場所 クローバープラザ1階フロバーホール(原町3-1-7)

受講料 8,000円

※講習会終了後に修了書を交付します。

定員 280人

申込・問い合わせ先 筑紫食品衛生協会(大野城市白木原3-5-25筑紫総合庁舎内)

☎(575)5056
☎(982)8319

緑化センター 庭木の整姿とせん定講習

日時 5月31日(土)

▽1回目 午前9時30分～正午
▽2回目 午後1時30分～4時

場所 クローバープラザ(原町3-1-7)

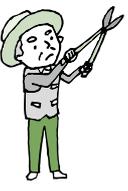
参加費 無料

定員 各40人(申込先着順)

申込方法 5月1日(木)以降、電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同センター
管理事務所(自曜日休館)

☎0943(72)1193
☎0943(72)1558



相談

暴力・セクハラなど ちくし女性ホットライン

夫やパートナーからの暴力、セクシュアル・ハラスメントで悩んでいませんか。ちくし女性ホットラインは、女性が抱えるさまざまな悩みに関する相談を電話で受け付けています。

4月から、これまでの相談時間に加えて、木曜日は、午後8時30分まで時間を延長します。
一人で悩まず、まずは相談して

ください。また、暴力を受けている人がいたら、相談窓口を教えてください。

相談は無料です。秘密は守ります。

相談日 月～金曜日

相談時間 午前10時～午後5時

※木曜日のみ午後5時～8時30分(祝日・年末年始を除く)

相談電話番号

☎(513)7335(☎兼用)
※外国語での対応については、問い合わせてください。



ぶどうの庭

春日まちづくり支援センター
☎(980)7700 ☎(980)7700
http://budouniwa.com

ぶどうの庭は、次のサービスを提供し、市民活動を支援しています。ぜひ利用してください。

▽貸ブース 軽作業や情報収集に使用します。

▽受付・販売・集金代行 団体の事務をお手伝いします。

▽その他 新しく市民活動を始めた人の相談に応じます。

4月の主なイベント
時間など詳細は問い合わせください。

▽親子で物づくり～みんなで遊ぼう(4月6日(日)、100円)

▽高齢者のためのキーボード教

室(毎月第2・4火曜日、1回2,000円、教材費含む)

▽ぶどうの庭・新・ガーデンングセミナー～色彩々、花いっぱい庭を一緒に作りましょう(全8回)

期日 第1回 4月12日(土)

内容 春夏秋冬の草花、バラなどの植え付けと手入れ、花壇作り、オープンガーデン見学、参加者交流会など

講師 吉田博美さん(元県農業大学教授)

気軽に相談してください 暴力団被害集中相談

暴力団などによる暴力被害者の早期救済を目的に、警察、弁護士会、県暴追センターなどが連携して、面談や電話による集中相談を実施します。相談料は無料です。

日時 4月12日(土)

午前10時～午後4時

場所 福岡市暴力団追放相談センター(福岡市中央区天神1-8-1 福岡市役所2階)

相談電話番号

☎(711)4076

問い合わせ先 公益財団法人 福岡県暴力追放運動推進センター

☎(651)8938

☎(651)8988

司法書士による 成年後見無料相談会

司法書士が成年後見制度に関する相談に無料で応じます。

日時 4月19日(土)

午後1時30分～4時30分

場所 ふくふくプラザ(福岡市中央区荒戸3-3-39)

時間 午後1時30分～4時30分
うち1人当たり1時間

定員 12人(申込先着順)

申込方法 電話で予約する

申込・問い合わせ先 公益社団法人 成年後見センター・リー

ガルサポート福岡支部
原 ちか子・藤田 田

☎(521)8585

☎(521)8586

司法書士による 女性のための無料法律相談会

借金問題、金銭トラブル、悪質商法、生活保護、離婚、DVなどの相談に応じます。女性相談員が対応することもできます。秘密は守られますので、気軽に相談してください。

日時

○電話相談

▽4月26日(土)午前10時～27日(日)午後0時

☎(724)9505

○面談相談

▽4月26日(土)

午前10時～午後4時

▽4月27日(日)

午前10時～午後0時

※場所は福岡市内(相談者に個別に伝えます)で行います。

面談予約 4月18日(金)までに、電話で予約する(平日午前9時～午後5時30分)

※前述の時間以外は、Eメール(☐mailto:nanou@ofuji-office.jp)で氏名、電話番号、連絡のつく時間帯を送ってください。折り返し連絡します。

問い合わせ先 司法書士 丸尾 まるお

☎(741)0997

☎(741)8528

募集

託児ボランティアの会 新規会員を募集

市は、いきいきプラザで行う健診や教室などに子育て中の人が参加できるように、託児ボランティアの会による託児サービスを行っています。

この託児ボランティアの会員になるための登録会を行います。

対象 子どもが好きで、託児ボランティアの会の会の登録会に参加できる人

日時 4月24日(木)

午後1時30分～3時(受付午後1時15分)

内容 託児ボランティアの会規約説明、託児における注意点などの説明

場所 いきいきプラザ3階会議室(昇町1-1-20)

申込方法 4月1日(火)～18日(金)に、電話かファックスで住所、氏名、生年月日、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 健康課保健指導担当

☎(501)1134

☎(501)0051

**春日まちづくりカレッジ
受講生を募集**

春日まちづくり支援センター

「ぶどうの庭」は、楽しみながら春日のまちづくりを考えたい人を対象に、全4回の講座を開講します。1回のみ参加もできます。

第1回 共感と対話の手法～まちづくりは共感と対話から～

日時 4月19日(土)

午後1時30分～4時30分

場所 同センターぶどうの庭

内容 ワークショップの一つである「ワールドカフェ」の手法を体験

資料代 500円

定員 30人(申込先着順)

第2回 津屋崎のまちづくりを知りたい!

日時 5月1日(木)

午前9時30分～午後4時

場所 津屋崎千軒(福津市)

内容 津屋崎ランチを知り、津屋崎千軒のまちを散策

資料代 500円(昼食代は実費)

定員 30人(申込先着順)

申込期限 4月20日(日)

第3回 まちカレ談義～まちとカレの甘いカンケイ～

日時 6月14日(土)

第4回 やってみよう!わがまちプロジェクト

日時 7月19日(土)

※第3回、第4回の詳細は未定のため、決まり次第お知らせします。

申込方法 申込期限までに、ハガキ、電話、ファックス、Eメールのいずれかで郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同センター

「ぶどうの庭」(〒816-0086 4須玖北5-1-55)

☎(589)3388

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399

☎(589)3399



第二回歴史散歩 参加者募集

那珂川町の観音山に歩いて登ります。小水城などの遺跡を眺望しながら春日市内の歴史や文化財について学びませんか。
参加は無料です。

日時 4月19日(土)
午前9時30分～午後3時

集合場所 白水小学校(白水ヶ丘 1-100)

定員 50人(申込先着順)

申込方法 3月19日(水)～4月18日(金)に、電話、ファックス、直接窓口のいずれかで住所、氏名、電話番号、年齢を伝える

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館

☎(501)1144
☎(573)1077

第33回春日市少年の船 スタッフ募集

レクリエーション活動や集団生活を通じて友情を深め、沖縄研修や平和学習などを行う、春日市少年の船のスタッフを募集します。

対象 高校1年生～40歳未満の人

日程 8月19日(火)～23日(土)(4泊5日)

活動内容 小学4年生から中学3年生までの団員60人の引率と、海洋研修や平和学習などの指導

※この他に、事前に打ち合わせ(5月14日(水)以降、毎週水曜日の夜)があります。詳細は、春日市少年のウェブサイトを(<http://www.kasuga-soj.com>)を見てください。

参加費 4万円

定員 15人程度(申込多数の場合、面接選考)

申込方法 4月30日(水)必着までに、ハガキかファックスで住所、氏名、年齢、電話番号、学校名または職業を書いて送る

申込・問い合わせ先 同実行委員会 五島(〒816-0831 大谷6-24ふれあい文化センター内)

☎090(7464)6324
☎(584)2190

JICAボランティア 春募集説明会

4月1日から5月12日にかけて行うJICAボランティアの春募集に合わせ、青年海外協力隊、シニア海外ボランティアの「体験談&説明会」を行います。
入場は無料で予約も不要です。

○青年海外協力隊

対象 満20歳～39歳で日本国籍の人

日時・場所 4月5日(土)
午後6時30分～8時30分
アクロス福岡7階大会議室

▽4月12日(土)
午後6時30分～8時30分
博多バスターミナル9階大ホール(福岡市博多区博多駅中央街2-1-1)

(福岡市中央区天神1-1-1)

▽4月18日(金)
午後6時30分～8時30分
アクロス福岡7階大会議室

▽4月27日(日)
午後2時～4時
アクロス福岡7階大会議室

シニア海外ボランティア

対象 満40歳～満69歳で日本国籍の人

日時・場所 4月12日(土)
午後6時30分～8時30分
博多バスターミナル9階大ホール

▽4月18日(金)
午後6時30分～8時30分
アクロス福岡6階608会議室

▽4月27日(日)
午後2時～4時
アクロス福岡6階606会議室

※詳しくはJICAのウェブサイトを(<http://www.jica.go.jp>)を見てください。

問い合わせ先 JICA九州ボランティア班

☎093(671)8349
☎093(671)0979

試験

平成26年度 福岡県警察官募集

○警察官A(男性、女性、武道指導)
受験資格 昭和59年4月2日以降生まれで、大学(短期大学を除く)を卒業または平成27年3月までに卒業見込みの人

※武道指導は、受験申込日現在、柔道または剣道の段位が3段以上で一定の成績を上げた人に限ります。

採用予定数 147人

▽男性 147人
▽女性 16人

▽武道指導 3人

○警察官C(経済、語学、情報工学)

受験資格 昭和59年4月2日から平成5年4月1日まで生まれの人または、平成5年4月2日以降に生まれ、平成27年3月までに卒業見込みの人

採用予定数 2人

▽経済 2人

▽語学(英語) 2人

▽語学(韓国・朝鮮語) 2人
▽情報工学 2人
第1次試験日 5月4日(日)

受付期間 4月1日(火)～21日(月)
※試験会場や内容など、詳しくは問い合わせるか福岡県警察のウェブサイト(<http://www.police.pref.fukuoka.jp>)を見てください。

問い合わせ先 筑紫野警察署総務課 第一課

☎(929)0110(☎兼用)

その他

福岡都市高速・北九州都市高速料金が変わります
消費税率の引き上げに伴い、福岡都市高速および北九州都市高速の料金が変わります。

変更実施時期 4月1日(火)午前0時～

○福岡高速

▽普通車 600円→620円

▽大型車 1200円→1230円

▽身障者割引 300円→310円

問い合わせ先 福岡北九州高速道路公社

☎(631)0122
☎(643)6228





児童センターは、18歳未満であれば誰でも利用できます(未就学児は保護者同伴)。室内遊具や運動遊具の貸し出しがあり、行事がない時でも、いろいろな遊具で遊べます。また、たまには育児から解放されてリフレッシュしたいという大人を対象とした、託児付きの行事もあります。

須玖児童センターが入っているすすくプラザ内には子育て支援センターも併設されており、さまざまな子育て情報の提供や子どもや保護者からの相談にも応じます(日曜日を除く)。気軽に利用してください。



4月の行事予定表

▶■の行事は、幼児も参加可(保護者同伴)▶表中の金額は参加費など▶㊦は申し込みが必要(4月12日(土)午前10時以降に申し込み。受付/午後6時まで。電話可・小学生以上は原則として本人申し込み)▶申し込みは1人1行事まで▶天候により、中止または変更の場合あり(事前に要問い合わせ)

須玖児童センター 須玖南2-120 ☎(573)2431 ㊦(584)7739	
2日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時〜5時 ※雨天中止
5日(土)	道場やぶり 午後2時〜3時
9日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時〜5時 ※雨天中止
12日(土)	おまたせ!トランポリン 午前11時〜正午 おはなし広場 午後2時〜2時30分
16日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時〜5時 ※雨天中止
19日(土)	一輪車教室 午後2時〜3時30分、12人 ㊦ ※雨天時は26日(土)に延期
20日(日)	楽しいクッキング(カレーライス) 午前10時15分〜正午、10人、100円 ㊦ ※米1合持参 親子であそぼう 午後3時〜3時20分
23日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時〜5時 ※雨天中止
27日(日)	トワイライトゾーン 午後5時〜6時、中学生以上
30日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時〜5時 ※雨天中止

白水児童センター 天神山1-213 ☎(593)2777 ㊦(593)2801	
5日(土)	わんぱく広場(春休みドッジボール大会) 午後2時〜3時
6日(日)	屋上DEあそぼ(インラインスケート) 午後2時〜3時、先着12人、靴下・手袋持参 スケート靴24cmまで貸出し(持参可) ※雨天中止 トワイライトゾーン 午後5時〜6時、中学生以上
12日(土)	入学探検隊(新小学1年生対象) 午前11時〜正午
13日(日)	屋上DEあそぼ(インラインスケート) 午後2時〜3時、先着12人、靴下・手袋持参 スケート靴24cmまで貸出し(持参可) ※雨天中止
19日(土)	道場破り(職員と対決) 午後2時〜3時
20日(日)	作ってわくわく(しゃぼんだま遊び) 午後2時〜3時
26日(土)	わんぱく広場(わくわくレクリエーション大会) 午後2時〜3時
27日(日)	わくわくクッキング(屋上でピクニック弁当) 午前10時30分〜正午、12人、150円 ㊦ ※雨天時は室内 トワイライトゾーン 午後5時〜6時、中学生以上
30日(水)	おはなしな〜に? 午前11時〜11時30分

光町児童センター 光町2-180-4 ☎(501)7014 (㊦兼用)	
3日(木)	屋上DEあそぼ 午後4時〜4時40分 ※雨天中止
10日(木)	ワイワイ広場 午後4時〜4時40分
13日(日)	入学探検隊(新小学一年生対象) 午後2時〜3時 トワイライトゾーン 午後5時〜6時、中学生以上
17日(木)	屋上DEあそぼ 午後4時〜4時40分 ※雨天中止
19日(土)	遊びの事前!児童センター 午前10時30分〜11時30分、場所:春日野小ときめきホール
20日(日)	かんたんクッキング(手作り肉まん) 午前10時〜正午、10人、100円 ㊦
23日(水)	楽しいおはなし会 午前11時〜11時30分
24日(木)	ワイワイ広場 午後4時〜4時40分
27日(日)	トワイライトゾーン 午後5時〜6時、中学生以上

毛勝児童センター 大土居1-38 ☎(581)5614 ㊦(581)5616	
8日(火)	すすく育児相談 午前10時〜11時30分
13日(日)	道場やぶり(春のビンゴゲーム) 午後2時〜3時
19日(土)	入学探検隊(新小学1年生対象) 午後2時〜3時 トワイライトゾーン 午後5時〜6時、中学生以上
20日(日)	かんたんクッキング(チョコパーサンド) 午前10時30分〜正午、10人、150円 ㊦
23日(水)	おはなし・だいすき 午前11時〜11時30分
26日(土)	運動遊び(春のソフトバレー大会) 午後2時〜3時
27日(日)	作って遊ぼう(春のモビールを作ろう) 午後2時〜3時、先着10人 トワイライトゾーン 午後5時〜6時、中学生以上

子育て広場 未就学児と保護者対象。 友達づくり、子育て情報などの交換の場。	ヨチヨチ広場(0〜1歳児向け)	須玖:9日(水)、10日(木) 光町:11日(金)、22日(火)	白水:16日(水)、22日(火) 毛勝:18日(金)	午前11時〜11時40分	今月の休館日 7日(月)、14日(月)、15日(火)、21日(月)、28日(月)、29日(火)
	親子サロン(1〜3歳児向け)	須玖:18日(金) 光町:8日(火)	白水:25日(金) 毛勝:16日(水)	午前10時30分〜(1時間程度)	
ニコニコくらぶ(満2歳以上)	須玖:24日(木)、25日(金) 光町:16日(水)、17日(木)、24日(木)、25日(金)	白水:17日(木)、18日(金)、23日(水)、24日(木) 毛勝:24日(木)、25日(金)			

主な公共施設の連絡先

- 春日市役所…………… ☎(584)1111
- いきいきプラザ(市役所西出張所)…………… ☎(501)1134
- すくすくプラザ(子育て支援センター)…………… ☎(584)1010
- ふれあい文化センター…………… ☎(584)3366
- 市民図書館…………… ☎(584)4646
- 男女共同参画・消費生活センター じよなさん…………… ☎(584)1201
- 奴国の丘歴史資料館…………… ☎(501)1144
- 市民スポーツセンター…………… ☎(571)3234
- 温水プール…………… ☎(915)3500
- 西スポーツセンター…………… ☎(954)0112
- 北スポーツセンター…………… ☎(592)3600
- 春日警察署…………… ☎(580)0110
- 筑紫野警察署…………… ☎(929)0110
- 下白水警部交番…………… ☎(501)1873
- 春日原警部交番…………… ☎(581)0342
- 春日南交番…………… ☎(596)0380
- 春日・大野城・那珂川消防署…………… ☎(584)1191
- 火事の問い合わせ…………… ☎0180(999)888
- 春日那珂川水道企業団…………… ☎(571)7001
- ハート館かすが…………… ☎(513)1766
- 教育支援センター…………… ☎(517)0396
- 福祉ばれっと館…………… ☎(575)2223
- 社会福祉協議会…………… ☎(581)7225
- 春日市北地域包括支援センター…………… ☎(589)6227
- 春日市南地域包括支援センター…………… ☎(595)8188
- ナギの木苑…………… ☎(595)0513
- シルバー人材センター…………… ☎(596)1826

★ 星の館 ~春の星座と木星を見よう~ ★

白水大池公園星の館では、毎週、季節の星座や天文現象の観望会を行っています。参加は無料で、初心者でも指導員が丁寧に案内しますので、気軽に来館してください。

期日	時間	内容
4月4日(金)~6日(日)	午後7時~9時	春休み 木星を見よう
11日(金)~13日(日)		ししのおおがまを探そう
18日(金)~20日(日)		火星を見よう
25日(金)~27日(日)		火星を見よう

※天候などにより内容が変更になる場合があります。

上記以外の天体観測もできます。昼間は太陽などを観察できます。市ウェブサイトでは、星の館のさまざまな情報を掲載しています。

開館日/金~日曜日

時間/午後2時~9時

下白水209-171白水大池公園内

☎(558)9099 ☎(558)9023

✉starpalace@skyblue.ocn.ne.jp



こじま こうしろう
小島 光士郎ちゃん
平成24年4月2日生
(須玖北)



きたじま さやな
北島 清菜ちゃん
平成24年4月3日生
(下白水南)



かわべ しんかい
川邊 紳開ちゃん
平成25年4月13日生
(昇町)



あきよし いろは
秋吉 彩華ちゃん
平成25年4月16日生
(下白水北)



ながた こうたろう
永田 虎太郎ちゃん
平成25年4月25日生
(大谷)



ばん わたる
伴 航瑠ちゃん
平成25年4月25日生
(天神山)



いしはし えつん
石橋 英運ちゃん
平成25年4月27日生
(日の出町)



やまだ けいじ
山田 啓史ちゃん
平成25年4月28日生
(日の出町)

お誕生日
おめでとう!

6月生まれの赤ちゃん募集(3歳まで)

写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書いて郵送してください。
平成26年5月1日(木)(当日消印有効)までの到着分の中から抽選で決定します。

送り先 市報かすが「お誕生日おめでとう」係(〒816-8501春日市役所)

※写真は返却できません。

詩人のまど・みちおさんが亡くなった。名前を知らない人でも、童謡「ぞうさん」や「ぎさんゆうびん」「ねんせいになつたら」は知っているのではないだろうか▼幼稚園での私のお印(マーク)がゾウだったこともあり、私は「ぞうさん」の歌が大好きでした。作曲は団伊玖磨さん。冒頭の♪ドゥラソ(ぞうさん)の節が、ゾウの大きく、ゆったりとした姿を思い起こさせ、「うわー」と思ったものです▼この曲がテレビ番組「おかあさんといっしょ」から流れるたびに歌っていた私は、「ぞうよかあさんもながいのよ」と優しく語りかける歌詞に、暖かい気持ちに包まれていました。でも、2番の「あのねかあさんがすきなよ」の所を歌うのがちょっぴり恥ずかしかったことを、今でも覚えています▼ぞうさんを幾年ぶりに合唱(掌)し

さんぽみち

■市の人口 (2月28日現在)

総人口	11万1693人 (前月-24)	
女	5万7511人 (前月-30)	
男	5万4182人 (前月+6)	
世帯数	4万5873世帯 (前月+51)	
増	転入	356人
	出生	72人
	その他	11人
減	転出	385人
	死亡	78人
	その他	0人

■春日市総合情報メール



防犯・防災情報や子育て情報、健康情報など11分野の行政情報を携帯電話などにメール配信するサービスです。



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

お宝文化百選

金口池公園

かなぐちいけこうえん
金口池公園は、県道31号線の春日神社入口交差点から惣利方面に入ったところにあります。春の杜通りからは小さく見えますが、実際は東西に細長く、高低差がある公園です。

普段は、緑に囲まれ落ち着いた雰囲気のパークですが、春の季節には斜面がたくさん桜で彩られ、訪れる人々の目を楽しませてくれます。



場所 春日6-110

社会教育課社会教育担当

☎ (575)4121 E (593)7380